

## ぎっちゃん君とともに

三木くに枝・岩崎博子  
(ひとはく連携活動グループ 鳴く虫研究会「きんひばり」)

### 1. はじめに

人博連携グループ・鳴く虫研究会「きんひばり」は大谷先生・八木先生の「鳴く虫インストラクター養成講座」の初級・上級を修了したメンバーで構成するグループです。

09年で9期生31名を数え、初級・上級講座のアシスタントや講習会の開催などを行ってきました。このたび09年6月～8月の3カ月の間、企画展「初夏の鳴く虫と巡回展 ぎっちゃん君 参上！」の展示や講習会のアシスタントとして協力したので報告します。

### 2. 経緯

- (1) 08年夏から秋にかけて企画展の話が起き、大谷先生から「きんひばり」へも協力要請がありました。
- (2) 企画展として、伊丹市昆虫館他5館とタイアップした鳴く虫(直翅類)の巡回展をすることになり、サブタイトルが会員のアイデアを元に「ぎっちゃん君参上！」とされました。同時に「きんひばり」としての展示もすることになりました。ぎっちゃん君とはキリギリスの鳴き声からつけたキャラクターの愛称です。

### 3. 主な参加内容

- (1) 「キリギリスの赤ちゃんを育てよう」への参加
- (2) 巨大キリギリスの組み立てと彩色
- (3) 4Fひとはくサロンでの自主展示(飼育記録 生き虫展示 4枚絵合わせ等)
- (4) 講演会アシスタント(栗林先生、戸田先生、鈴木先生、河南堂一座)
- (5) 鳴く虫講習会実施(初夏の鳴く虫、夏の鳴く虫、鳴く虫カードで遊ぼう)

### 4. まとめ

会員の手分けで、準備を含めて3カ月の日程をこなすことができました。これ以外に通常のプログラム12日もこなすことができました。連携グループが企画展に協力することができる一例になったかと思います。今後も鳴く虫の文化を伝えていく活動をしていきたいと思っています。



[左] 全長3.8mの巨大キリギリスに彩色

[下] ひとはくサロンで展示の準備

